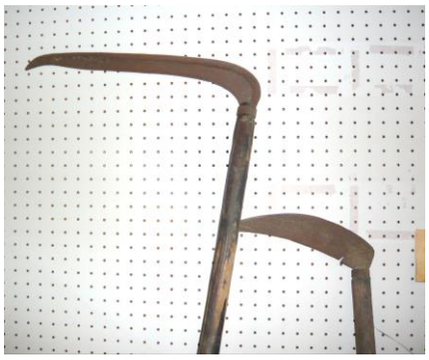
● 田の草取り ●

7 月～8 月の間に 3 回ほど草刈りを行う。草刈りは田のまわりの畦を中心に刈っていく。草刈りは、田の畦草の中には稲穂を食べる虫などもいるため、住処となる草を刈り、虫を田から遠ざけるために行う。



■草刈り鎌

刃の部分は内側についており、柄の部分は木でできている。草の種類や使う場所によって様々な長さの物があり、この鎌は背の低い草を刈るために用いられた。

■田こすり

田の草取りに使用される道具。柄を持ち冊間を押し引きして草を取る。草を引っかくように使用し、水面に草を浮かばせて最後にその草をかき集めて除草する。

■田打車（たうちぐるま）

除草道具のひとつ。一日に 8 反歩もの草取りができるという意味でハッタンドリとも呼ばれる。立ったまま除草作業が行える便利な道具で、様々な工夫が凝らされた多様な形態の田打車が各地で使われた。

■草摘み籠

田畑の刈り取った草を入れる籠。